

「食フェスタ」とは、一般社団法人全国食支援活動協力が全国の協力団体と共催して行っている、「子どもたちへの食支援」と「地域社会と子どもたちの未来」について考えようという企画です。函館では、一般財団法人北海道国際交流センターが運営しています。

第1部

【基調講演】

北海道の子どもたちに 安全・安心な食を届ける。

森崎博之 / 俳優・タレント

PROFILE / 1996年、北海学園大学演劇研究会出身の大泉・安田・戸次・音尾と共に演劇ユニット「TEAM NACS」結成、リーダーを務め多くの作品の脚本・演出を手がける。2008年、北海道の農業をあらゆる角度から取り上げ、食のあり方を見直す番組、HBC「森崎博之のめぐり王国北海道」がスタート。これまで番組などで培った知識や経験を基に、北海道農業の素晴らしさや食育の大切さを伝える講演会を全国各地で行なっている。2020年よりホクレンアンバサダーとしても活動を続けている。



第2部

【パネルディスカッション】

こども食堂×フードバンク×食育から、 子どもたちの未来を支える仕組みを創る。

[進行]

池田 誠 / 北海道国際交流センター 事務局長

[パネリスト]

近藤博子 / 子ども食堂「気まぐれ八百屋だんだん」主宰

片岡有喜子 / 北海道フードバンクネットワーク 代表

平野覚治 / 全国食支援活動協力量 専務理事

※当日は水口綾香さんにグラフィックレコーディングを担当していただきます。



日本初の「子ども食堂」を始めた
先駆者、近藤博子さん。

PROFILE / 長年歯科衛生士として働いてきて、人が生活する上で最も重要なことは食であると感じ、自ら安心できる食材を提供したいの思いから、無農薬野菜と自然食品のお店を営む。2012年、「子どもが一人で安心して来られる、無料または低額これをで利用できる「子ども食堂」」をスタート。この活動はやがて全国へ広がっていく。

※パネルディスカッション終了後、16:00より、こども食堂やフードバンク向けの食支援を行っている企業や、キュービーみらいたまご財団などの助成金説明会を開催します。

【日時】2023年11月11日(土) 13:00(受付開始) 13:30(開会) - 16:00

【場所】函館国際ホテル 2階 高砂
(函館市函館大手町5-10)

【定員】200名 参加費/無料

【参加対象】食品メーカー・物流会社等企業、こども食堂等居場所・食支援活動を行っている団体、企業地域貢献担当者、その他関心のある方。

(一財)北海道国際交流センター(HIF)

TEL. 0138-22-0770

E-mail: event@hif.or.jp

【申込締切】2023年11月9日(木)

申込専用 QR コード



※この事業は休眠預金事業の分配団体である(一社)全国食支援活動協力の協力を得て実施します。

HIF(一般財団法人北海道国際交流センター)は1979年から外国人留学生のホームステイの受け入れをはじめ、在日外国人や外国人旅行者の支援(HELP DESK)、また日本語教師の育成や日本人学生の留学相談など、さまざまな国際交流に携わってきました。やがてその活動は若者就労サポートや生活困窮者支援、環境保全・温暖化防止問題、SDGs推進事業と広がっていき、2016年から「子ども食堂」の運営もスタートさせ、困窮世帯の子どもの支援、食育といったテーマにも取り組んでいます。



(一財)北海道国際交流センター(HIF)
040-0054 函館市元町14-1
TEL. 0138-22-0770 FAX. 0138-22-0660
E-mail: event@hif.or.jp
<http://www.hif.or.jp>

FAX申込用紙 ※切り取らずにそのまま送信してください。

FAX. 0138-22-0660

フリガナ		所属団体名
名前		
フリガナ		参加人数
住所		人
連絡先	電話番号	メールアドレス